

バスケットボール

No. 7

Game Report



2016 希望郷 いわて国体

第71回国民体育大会
バスケットボール競技

広げよう 感動。伝えよう 感謝。

成年女子

主審 山崎 仁士
第1審判 福岡 敏徳
第2審判 松岡 隆博

栃木 82

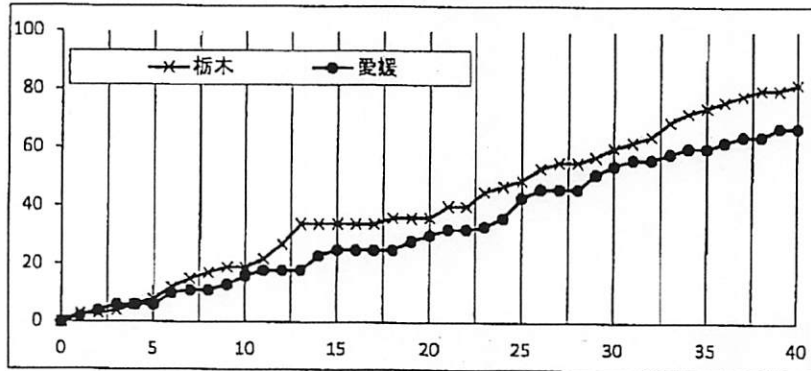


19	-	16
17	-	14
24	-	24
22	-	13
-	-	-

67 愛媛



No. sei09-C1 日時: 2016年10月9日(日) 10:00 会場: 奥州市総合体育館(コート)



栃木

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 上原 もなみ (C)	12	3	1	1	2	3	3
5	高橋 美由子	8	0	4	0	2	11	6
6	青木 美優	-	-	-	-	-	-	-
7	* 林 咲希	15	3	3	0	10	10	4
8	* 星 香那恵	4	0	2	0	2	5	1
9	上田 祐季	2	0	1	0	0	2	2
10	春日イザベル瑠璃	15	0	6	3	2	7	0
11	* 佐坂 樹	24	1	9	3	1	11	1
12	山崎 滯菜	-	-	-	-	-	-	-
13	* 天坂 伶香	2	0	1	0	3	5	0
14	渡辺 葵	-	-	-	-	-	-	-
15	米長 華菜	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 佐藤 智信								
合計		82	7	27	7	12	54	17

愛媛

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	川端 実乃里	-	-	-	-	-	-	-
5	* 濱田 真子	6	0	2	2	0	3	0
6	* 田村 未来	19	3	5	0	2	7	3
7	品部 沙也加	0	0	0	0	0	0	0
8	堀内 聡美 (C)	0	0	0	0	0	0	0
9	* 大森 彩乃	4	0	2	0	5	7	1
10	近藤 由惟	-	-	-	-	-	-	-
11	熊 美里	5	1	1	0	1	2	0
12	細貝 野乃花	9	3	0	0	0	4	2
13	浅井 美委	0	0	0	0	0	2	0
14	* 吉川 裕子	11	0	4	3	3	4	3
15	* 橋本 由依	13	0	6	1	1	10	1
コーチ 渡部 治								
合計		67	7	20	6	12	39	10

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

栃木県対愛媛県。決勝進出をかけた戦い。1Q、両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。ファーストオフェンスは、栃木県。#4がショットクロックわずかのところで放った3Pがリングに吸い込まれ先制。両チームとも攻守の切替えが速く、鋭いドライブと巧みなパスワークでペースをつかもうとする。シュートファウルを受けフリースローを多く獲得した栃木県が19-16の3点リード。
2Qは開始5分までは栃木ペースで進む。激しいディフェンスでペースをつかむと#7番3P2本を含む連続得点などで加点。完全に栃木ペースかと思われたが、愛媛県は#15のポストプレーでバスケットカウントを獲得。また、このポストを起点にしたミドルシュートが決まり始める。この時間帯、栃木県のシュートがリングに嫌われたこともあり、36-30と、前半終了時点で栃木県のリードは6点にとどまった。
3Q、栃木県は#8、#11のインサイドなどで加点していき、最大12点差まで開く。しかし、愛媛県も3P4本。#14、#15が奮起しインサイドなどの得点でぐらいつく。このQは点の取り合いとなり60-54。栃木県の6点リードは変わらず。
4Q、栃木県は途中交代で入った#10の活躍が目立った。放たれたシュートが次々とリングに吸い込まれこのクォーターだけで11得点をたたき出す。一方愛媛県はこの時間帯#14のドライブ頼みとなってしまった。追いつきたい愛媛県は3Pを狙うも確率よく決めることができなかった。2点を確実に加点していった栃木県にギリギリと離され82-67で試合終了となった。栃木県の豊富な運動量が上回った結果になったが、愛媛県の巧みなプレーも随所で見られた好ゲームであった。